

インマヌエル中目黒キリスト教会
2011年12月11日
聖日礼拝

アドベント第三聖日
「日の出が、いと高き所から」
ルカの福音書1章67-79節
竿代 照夫 牧師



聖書朗読

旧約聖書

ルカの福音書 1章67-79節

67 さて父ザカリヤは、
聖霊に満たされて、
預言して言った。

68 「ほめたたえよ。
イスラエルの神である主を。
主はその民を顧みて、
贖いをなし、

69 救いの角を、われらのために、
しもベダビデの家に立てられた。

70 古くから、
その聖なる預言者たちの口を
通して、
主が話してくださったとおりに。

71 この救いはわれらの敵からの、
すべてわれらを憎む者の手から
の救いである。

72 主はわれらの父祖たちにあわれみを施し、その聖なる契約を、

73 われらの父アブラハムに誓われた誓いを覚えて、

74 75 われらを敵の手から救い出し、われらの生涯のすべての日に、きよく、正しく、恐れなく、主の御前に仕えることを許される。

76 幼子よ。

あなたもまた、
いと高き方の預言者と
呼ばれよう。

主の御前に先立って行き、
その道を備え、

77 神の民に、罪の赦しによる
救いの知識を与えるためである。

78 これはわれらの神の
深いあわれみによる。
そのあわれみにより、
日の出がいと高き所から
われらを訪れ、

79 暗黒と死の陰にすわる者たちを
照らし、
われらの足を平和の道に導く」

説教

アドベント第三聖日

「日の出が、いと高き所から」

ルカの福音書1章67-79節

竿代照夫牧師

主テキスト：

「これはわれらの神の
深いあわれみによる。
そのあわれみにより、
日の出がいと高き所から
われらを訪れ、
暗黒と死の陰にすわる者たちを
照らし、われらの足を
平和の道に導く。」

(ルカ 1 : 78 - 79)

1 . 賛歌の背景

- ・ユダヤ王ヘロデ

(B C 4 0 - 4 年) の時

(5 節) :

ペルシャ (B C 6 世紀)

ギリシャ (4 世紀)

ローマ (1 世紀) と続く

パレスチナ支配

- 祭司ザカリヤ（ 6 - 7 節 ）：
真面目で、祈り深く、質実。
子がない悲しみも
- 神殿での奉仕（ 8 - 9 節 ）
- 天使のみ告げ(1 1 - 1 7 節)：
メシアの先駆者ヨハネ誕生

- 不信仰的な答えと叱責
(18、20節)
- ヨハネの誕生と命名
(57 - 66節) :
ザカリヤの舌が開かれる

2 . 賛歌のテーマ：神の救い

- ・ 敵からの救い（ 7 1、 7 4 節 ）
- ・ 恐れからの救い（ 7 5 節 ）
- ・ 豊かな人生への救い（ 7 5 節 ）

3 . 賛歌の根底：

神のあわれみへの感謝

- ・ 「あわれみ」とは「契約の愛、忠実な愛」（ケセド）
- ・ 誠実さ：約束を守って民を訪問（68節、72 - 73節）、

- ・心を照らす光：
「天からの朝日」が暗き民を
訪問

(78 - 79 節、
イザヤ 9 : 2、6 ; 60 : 1-3、
マラキ 4 : 2)

- ・ザカリヤ個人の感謝：
不信仰を赦してくださった
あわれみ

おわりに：

私たち個人と社会に注がれている
神のあわれみを感謝しよう